

質疑応答の概要（神明町二丁目）

【道路計画に関すること】

Q：車線は国道463号バイパスと同じ片側2車線の合計4車線になるのか

A：浦和野田線の車線数は、国道463号バイパスと同じく片側2車線の4車線になります。

Q：トンネルの計画はないのか。高架の計画はないのか。

A：トンネル案、高架案も検討しましたが、周辺道路との接続ができず、浦和野田線の目的や機能の面から困難と考えています。

Q：用地取得が進まない場合、道路幅を縮小する可能性はあるのか。

A：縮小はしません。用地取得が難しい場合も、粘り強く交渉させていただきます。

Q：交通量はどうなるのか。今の国道4号バイパスと同じくらいの交通量なのか。

A：浦和野田線の交通量は、1日2万4千台を想定しています。

数年前のデータですが、国道463号バイパスの交通量は1日約1万7千台です。

Q：浦和野田線に平面交差すると通学路や騒音の問題がある。

A：いただいたご意見について、整理、検討していきます。

Q：小学校に行くために信号や横断歩道を渡らなくてはならないので、学区の変更を併せて検討してもらいたい。

A：(越谷市)

簡単に学区を変えるという話にはなりません。歩行者、児童の安全について考えてまいります。

【周辺環境に関すること】

Q：環境についてどう考えているか、具体的な話を教えてほしい。

A：今後、環境面で必要な調査を実施し、必要に応じ対策を実施していきます。

Q：桜並木は残るのか。

A：河川堤防と道路を切り離すイメージであり、桜並木はそのままの予定です。

Q：現在の土手はどうするのか。土手が危ないのではないかという話がある。

A：堤防が痩せたり形が崩れたりして危ない箇所があれば、補修するなどの対応をしています。

Q：桜自体がもう寿命を過ぎている。土手が崩れるというのが現実問題として出ている。
A：堤防に影響を与えている桜や枯れている桜については、調査して対応していきます。

Q：越谷は土地が低く、水の問題で想定外のことが発生するとも思われるのだが、
それについてどう考えているか。
A：道路整備にあたっては、道路に降った水をきちんと流せるよう計画します。

【事業計画に関すること】

Q：用地買収も都市計画変更手続き着手までの2年間で行うのか。
A：目標としては2年後に都市計画の変更手続きに入り、その後に用地取得となります。

Q：今回の資料の図面は大雑把すぎてよくわからない。細かい図面はないのか。
A：今後測量を行って詳細な図面を作り、皆様に示したいと考えています。

Q：これから計画すると、いつ頃の完成か知りたい。
こんなに長くできなかった理由、進まなかった理由を説明いただきたい。
A：案を決めるのに概ね2年、その後に都市計画変更手続きを行うことを目標に検討を進めていきたいと考えています。都市計画の変更には、概ね1年はかかります。
その後、事業着手になりますが、具体的な事業期間については、現段階ではお示しできません。目安としては都市計画変更後7年となりますが、遅れることもあります。
これまでは、現在の都市計画道路のままでは実現が困難なことから、様々な案の検討を行っていました。

Q：具体的な買収や立ち退きの話が始まるのはいつくらいか。
A：都市計画変更の手続きが終わった後、早くても3年後には事業を進めていく予定です。

Q：今回の計画ではこの一部が変更になるのか。
国道463号バイパスの方から先に事業計画を進めることはできないのか。
A：未着手の1.3km区間全体を見据えた中で、都市計画を変更して事業を進めていく予定です。
事業を進める順番については、今後検討します。

Q：家を直したくても直せない人たちのために、事業を進めた方が良いのではないか。
A：ご意見として承ります。

Q：用地買収はどのように進めるのか。
A：用地を担当する職員が個別に交渉にさせていただきます。

Q：事業の中止ということはないのか。

A：事業を中止する予定はありません。

Q：橋のデザインとかは考えるのだろうが、かっこいい橋が良いのではないか。

A：まだ具体的な検討はしていません。今後検討していきます。

【合意形成に関すること】

Q：計画変更手続きが終わった時点でまた説明会をするのか。

A：その前にも何度も皆さんにお声がけをしたいと思っています。

Q：道路計画がどういう形になったか確認したが、その時点では何もなかった。

A：(越谷市)

越谷市の都市計画道路は半分程度しか整備できておらず、現在事業ができていない区間については実際にいつ整備するという話ができなかったものと思います。

今回は埼玉県が都市計画を変更したうえで事業をしていくという話がようやく方向性が出てきたということで、事業化に向けた説明会という形で動き始めました。

Q：これからの説明会にあたり、自治会として何を要望するのかまとめないといけない。

A：今後の説明会については関係する地区が多いため、どう検討を進めていくかについて自治会長に相談させていただきます。

【周辺道路に関すること】

Q：あじさい通りとどう接続するのか。

A：測量を経て詳細な図面を作成します。その後、道路の接続についてはご意見を伺いながら検討を進めていきます。

Q：あじさい通りは通学路となっており、道路をつなげてほしくない。

A：ご意見として承ります。

Q：出津橋は残るのか。

A：(越谷市)

今回浦和野田線が整備されるという中で、越谷市としても基本は残すという形で県と協議を進めていきます。幅員や車の通行の可否については、地域の皆さんのご意見をお伺いしながら、どういう形状が一番良いのか考えていきます。